

平成26年度 ボランティア(福祉)体験活動全体計画

小浜市立内外海小学校

日本国憲法 教育基本法 その他関係法令	学校教育目標 内外海に誇りを持ち、未来へ大きな志を持つ子	児童の実態 地域の実態 保護者の願い
---------------------------	-------------------------------------	--------------------------

めざす児童像・重点課題		
共に学び合い 志を持つ子	仲間とつながり合う子	たくましい心と体をつくる子

ボランティア(福祉)体験活動の目標 豊かな体験を通して、人の役に立つ喜びを感じ、 自分の生き方を主体的に考える態度を養う。	共に生きるってすば らしい。心を形に。
---	------------------------

努力目標	低学年	中学年	高学年
	身近な場面で、人のためになることを進んでやろうとする態度を養う。	みんなのために、自分に何ができるか考え、それに取り組もうとする態度を養う。	社会に役立つ体験を通して喜びを感じ、自ら行動しようとする態度を育成する。

	低学年	中学年	高学年
各教科	○学習内容で、ボランティア(福祉)体験活動にかかわるものを通して、目標達成に努める。 ○各教科の特性に応じて、以下のものを養う。 「豊かな表現力」「思いやりの心」「社会的事象の見方や考え方」「公民的資質」「筋道立てて考える力」「科学的な見方や考え方」「自立の基礎」「豊かな情操」「生活技能」「協力し、励まし合う態度」等		
道徳	○自分が周りの人に支えられていることに気づき、自分も人のために役立つような授業の展開を工夫する。 ○他者への思いやりの心、支えあいの精神を育成する。 ○ボランティア(福祉)体験活動を取り入れ、総合単元型の授業を展開する。 ○障害についての理解や人権意識高揚につながる授業に取り組む。		
生活 総合的な学習の時間 特別活動	○自分のしたことが、人の役に立つ喜びを感じ、最後まで仕事をやり遂げる。 ・ 保育園児との交流 ・ クリーン活動(草取り・ゴミ拾い・バス停そうじ) ・ 地区敬老会参加 ・ 学級活動	○支え合う社会にするための取り組みを知り、自分にもできることを考え取り組む。 ・ 点字・車椅子・アイマスク・手話等福祉的体験活動 ・ クリーン活動(ゴミ拾い・浜掃除) ・ 学級活動	○世界にも目を向け、支援が必要な地域のため・地球環境を守るために、自分たちができることを考え、実践する。 ・ クリーン活動(ゴミ拾い・浜掃除) ・ 学級活動 ・ エコキャップ運動 ・ ユニセフ募金活動 など
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> 全校での取り組み ・ 老人会との草むしり ・ 若狭ハイツ訪問(1・3・5年等) ・ 一人暮らしのお年寄りとの交流(訪問、発表会等の案内、年賀状の送付等) </div>		

家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・ あいさつなどで声をかけ合う人間関係づくり ・ 奉仕活動、浜掃除、クリーン作戦への親子参加呼びかけ ・ 地区敬老会参加(1・2年) ・ 児童の活動の様子を学級通信などで発信
-----------	--